プロジェクトマネジメント演習

滞在管理アプリ作成プロジェクト

プロジェクト憲章

メンバ

PM 1242132　若月　純

1242042　斎藤　勇也

1242116　森谷　慧士

提出日：2014年6月2日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| PM確認印 | シニア確認印 | ユーザ確認印 |
|  |  |  |

目次

[1. プロジェクト名 3](#_Toc389494652)

[2. プロジェクトの目的 3](#_Toc389494653)

[3. プロジェクトの期間 3](#_Toc389494654)

[4. プロジェクトの作業時間 3](#_Toc389494655)

[5. プロジェクトメンバ 3](#_Toc389494656)

[6. プロジェクトの要求と成功基準 3](#_Toc389494657)

[7. 主な成果物 3](#_Toc389494658)

[8. 主なリスクとその対応 4](#_Toc389494659)

1. プロジェクト名

滞在管理アプリ作成プロジェクト

1. プロジェクトの目的

研究室に今、誰がいるかを把握するアプリを開発すること

1. プロジェクトの要求と成功基準

要求： 滞在者を把握出来る

成功基準： ログインした人の表示がWEB上に表示される

1. ハイレベルの要求事項
2. プロジェクト記述、プロダクト仕様

本プロジェクトに対する前提条件と制約条件，プロダクト仕様を記載する．

1. プロジェクトの前提条件

* 管理ツールに記載された想定工数，工程計画に基づきプロジェクトを推進することで顧客との契約できることを前提に先行投資を行う
* プロジェクトメンバは全員10時間／週以上をPM演習に費やし、10週間以上継続できることを前提とする

1. プロジェクトの制約条件

* アプリ開発は演習素材を利用し，PHPを用いて行う
* プロジェクト開始時に顧客との契約は無く，外部設計終了後のコスト見積り結果に基づき契約を結ぶ
* プロジェクトメンバは当初のメンバのみで行われ，メンバの追加はない

1. プロダクト仕様

本プロジェクトが開発するシステムの主要な機能をいかに示す

1. ログイン機能
2. 滞在者，非滞在者の管理機能
3. ボタン押下による滞在者表示機能
4. ハイレベルのプロジェクトの記述と限界
5. マイルストーン
6. 本プロジェクトのマイルストーンを以下に記載する．
7. 表 1マイルストーン

|  |  |
| --- | --- |
| マイルストーン | 期限 |
| プロジェクト憲章 | 5月17日 |
| プロジェクトマネジメント計画書 | 5月24日 |
| 外部設計書 | 5月31日 |
| 契約書、中間発表 | 6月6日 |
| 発注 | 6月13日 |
| 検収 | 7月4日 |
| マネジメントレポート | 7月11日 |
| ＰＤ評価発表 | 7月18日 |
| ＰＭ評価発表 | 7月25日 |

1. プロジェクトの期間

2014/4/11~2014/7/25

1. プロジェクトの作業時間

360時間

1. プロジェクトメンバ

PM 若月 純

森谷 慧士

齋藤 勇也

1. 主な成果物

* プロジェクトマネジメント憲章
* プロジェクトマネジメント計画書
* プロジェクトの契約書
* 基本設計書
* 発表スライド
* 詳細設計書
* プログラム
* テスト計画書
* テスト報告書
* マニュアル
* 納品書
* マネジメントレポート

1. 主なリスクとその対応

リスク メンバの欠席

対策案 演習外で集まる時間を作る

リスク 納期遅れ

対策案 作業時間を増やす

リスク 品質の低下

対策案 ほかの参考書を用いる

プロジェクトの目的

ｐｊ憲章に書いてある

測定可能なプロジェクトの目標と関連する成功基準

計画書に書いてある

ハイレベルの要求事項

？？

前提条件と制約条件

？？？

ハイレベルのプロジェクト記述と境界

？？？

ハイレベルのリスク

？？

要約マイルストーン・スケジュール

計画書に書いてある

要約予算

３６０時間かな？

ステークホルダーの一覧

計画書にかいてある

プロジェクト承認要求事項（成功を判断する事項、成否を判断する人、受け入れの承認をする人

計画書にかいてある？

ｐｍの任命と責任と権限のレベル

たぶん計画書に書いてある

憲章を許可する他の人物の名前と地位

竹本と矢吹